基本目標２　母と子の健康づくり

（１）母と子の健康づくりの推進

①疾病予防・健康増進事業の推進

	施策名	令和４年度	令和５年度	課題
1	乳幼児健康診査の充実 健康課	【目標】 健診受診率 ・3～4か月児健診　98.0%以上 ・1歳6か月児健診　92.0%以上 ・3歳児健診　99.0%以上 ・上記健診の未受診者の健康状態を把握し、健康状態が把握できない場合は子ども家庭支援センターに所在不明児童として通告する。 【進捗状況】 健診受診率(令和5年1月末現在) ・3～4か月児健診　95.3% ・1歳6か月児健診　92.9% ・3歳児健診　98.1% ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染防止対策を実施し、予約制で行っている。 ・未受診者の健康状態把握や、安否不明事例の関係機関との連携は継続中。	【目標】 健診受診率 ・3～4か月児健診　98.0%以上 ・1歳6か月児健診　92.0%以上 ・3歳児健診　99.0%以上 ・上記健診の未受診者の健康状態を把握し、健康状態が把握できない場合は子ども家庭支援センターに所在不明児童として通告する。 【進捗状況】	なかなか連絡が取れない家庭も多く、受診率を低下させないため、また、未受診者の状況把握のために、多くの人員と時間を割かざるを得ないことが課題 達成度 B
2	予防接種率の向上 健康課	【目標】 ・国「健やか親子21（第2次）」に基づく乳幼児健診時の集計（前年度データ）（1歳6か月児健診までに予防接種を終了している者の割合）で、四種混合初回、麻しん・風しんⅠ期で、国の直近値以上。 ・子育てモバイルサービスの充実と利用率の向上（子育てモバイルの0歳児の登録率97.0%以上） 【進捗状況】 ・モバイルサービスのチラシを予診票に同封するとともに、就学時健診の際にもチラシの配布を依頼し、利用の促進と接種の勧奨を実施した(0歳児の登録率82.9%）。 ・乳幼児健診受診時に接種状況を確認し、接種勧奨を実施した。 ・麻しん・風しん２期と二種混合予防接種について、未接種者に再勧奨を実施した。 ・国「健やか親子21（第2次）」に基づく乳幼児健診時の集計（令和3年度データ）（1歳6か月児健診までに予防接種を終了している者の割合）では、四種混合で96.2%、麻しん・風しんⅠ期で90.3%となっている。（国の直近値（令和2年度データ）は四種混合97.9%、麻しん・風しん94.8%）	【目標】 ・国「健やか親子21（第2次）」に基づく乳幼児健診時の集計（前年度データ）（1歳6か月児健診までに予防接種を終了している者の割合）で、四種混合初回、麻しん・風しんⅠ期で、国の直近値以上を目指す。 ・子育てモバイルサービスの充実と利用率の向上（子育てモバイルの0歳児の登録率97.0%以上） 【進捗状況】	子育てモバイルサービスの利用を促進するため、チラシの配布を関係各課や保育園等との連携を継続して実施する。また、魅力あるサービスとなるよう、内容の充実を図る必要がある。 達成度 B
	住民との協働			

【達成度】A：目標を達成　B：おおむね目標を達成　C：若干目標には達せず　D：大幅に目標に達せず　E：検討中及び未実施

（１）母と子の健康づくりの推進

②妊娠・出産・乳幼児の育児に関する切れ目のない保健対策の推進

施策名	令和４年度	令和５年度	課題
1 妊産婦への支援 健康課	【目標】 ・子育て世代包括支援センター「ゆりかごステーション」の相談員（母子保健コーディネーター）への研修・会議等を通じて相談スキルを高め、きめ細かく多様な相談支援に対応できるようにする。 ・子育て支援に関わる町内外の関係機関及び庁内関係部署との連携体制を推進する。 ・産前・産後の支援を担う住民（母子保健サポーター）の研修・会議を実施し、住民との協働による柔軟で質の高いサービス提供を目指す。 ・国「健やか親子21(第2次)」に基づく評価指標「妊娠・出産に満足している者の割合」85%以上 【進捗状況】 ・子育て世代包括支援センター「ゆりかごステーション」は、母子保健コーディネーター3名と常勤保健師1名で運営しているが、多様な支援ニーズ、支援困難ケースへの対応等、求められる相談支援業務も複雑で対応が難しくなっている。対応力強化のため研修への参加や事例検討会議等を実施し、スーパーバイザーの助言をいただいている。 ・子ども家庭支援センターをはじめ、関係機関との連絡を密にし、連携強化を図っている。 ・産前・産後サポート事業（通所型）などは、感染防止対策を施し滞りなく実施している。また、地域住民との協働事業のため、母子保健サポーターを育成のためのフォローアップ研修を実施した。 ・国「健やか親子21（第2次）」に基づく乳児健診時の集計（令和3年度データ）「妊娠・出産に満足している者の割合」91.9%。未受診者の健康状態把握や、安否不明事例の関係機関との連携は継続中。 ・令和5年2月より「妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援と経済的支援の一体的実施事業」を開始見込みである。	【目標】 ・子育て世代包括支援センター「ゆりかごステーション」の相談員（母子保健コーディネーター）への研修・会議等を通じて相談スキルを高め、妊婦・子育て家庭にきめ細かく寄り添う伴走型相談支援に対応できるようにする。 ・子育て支援に関わる町内外の関係機関及び庁内関係部署との連携体制を推進する。 ・産前・産後の支援を担う住民（母子保健サポーター）の研修・会議を実施し、住民との協働による柔軟で質の高いサービス提供を目指す。 ・国「健やか親子21(第2次)」に基づく評価指標「妊娠・出産に満足している者の割合」85%以上 【進捗状況】	・支援が必要な家庭の数の増加、問題の複雑化などから、状況の改善までに長期間を要することが増えている。 ・町内に出産できる医療機関がなく、医療機関との連携が難しい。 ・新型コロナウイルスの感染予防対策により、事業を予約制で行うなどで、全ての妊産婦や子育て家庭の希望どおりにサービスを受けられない場合もでてきている。 達成度 B
2 乳児家庭全戸訪問の実施 健康課	【目標】 全戸訪問実施率100% 【進捗状況】 令和4年4月～令和4年11月生まれの訪問実施率は100%	【目標】 全戸訪問実施率100% 【進捗状況】	「量の見込みと確保方策（計画の基本的事項」P8（5）乳児家庭全戸訪問に記載のとおり 達成度 A
住民との協働			

【達成度】A：目標を達成　B：おおむね目標を達成　C：若干目標には達せず　D：大幅に目標に達せず　E：検討中及び未実施

（１）母と子の健康づくりの推進

②妊娠・出産・乳幼児の育児に関する切れ目のない保健対策の推進

	施策名	令和４年度	令和５年度	課題
3	養育支援訪問の実施 子育て応援課	【目標】 適切な養育に向けた支援 【進捗状況】 養育支援が特に必要な家庭に、相談員が訪問し、養育に関する指導・助言等を実施した。	【目標】 適切な養育に向けた支援 【進捗状況】	相談員の指導・助言等に関する更なるスキルアップ 達成度 A
4	妊娠・子育て期の禁煙教育の充実 健康課	【目標】 ・国「健やか親子21(第2次)」に基づく評価指標で妊娠中の喫煙率0% 育児期間中の喫煙率 父親20.0%、母親4.0%以下 【進捗状況】 ・国「健やか親子21（第2次）」に基づく乳児健診時の集計（令和3年度データ）妊娠中の喫煙率6.7%、育児期間中の父親41.6%、母親11.4% ・妊娠届出時や乳幼児健診時の禁煙指導は継続している。	【目標】 ・国「健やか親子21(第2次)」に基づく評価指標で妊娠中の喫煙率0% 育児期間中の喫煙率 父親20.0%、母親4.0%以下 【進捗状況】	・父親と直接電話や面接をする機会が少ないため、積極的な禁煙教育が困難 ・子どもの健康に影響が大きい妊婦及び夫、乳幼児の保護者の喫煙率が高い 達成度 B
5	乳幼児の事故防止に関する教育の充実 健康課	【目標】 母子保健事業の機会に、事故防止の啓発を行う。 【進捗状況】 妊娠届出、乳幼児健診、離乳食講習会等の機会に年齢に合わせた事故防止の啓発を実施	【目標】 母子保健事業の機会に、事故防止の啓発を行う。 【進捗状況】	・出産後、最初に行政が関与できる乳児家庭全戸訪問以前に、乳児を転落させるなどの事故が散見される。妊娠中の事故防止教育を徹底する必要がある。 ・啓発を継続することが重要 達成度 B
6	両親学級の充実 健康課	【目標】 両親学級の継続 【進捗状況】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予約制にするなど感染防止対策を徹底し、実施している。	【目標】 両親学級の継続とともに、仕事等で参加できない方への動画教材の提供を検討。 【進捗状況】	・少子化で妊婦数が減少傾向にあることに加え、働く妊婦の割合も増加しており、受講者数・受講率ともに向上が困難 ・コロナウイルス対策のため、予約制で実施している。 ・働いている妊婦から全日程を休日開催にとの声もある。 達成度 B
	住民との協働	ボランティアとして、両親学級で乳児の母・父に、実際の育児体験などを語ってもらっている。		

【達成度】A：目標を達成　B：おおむね目標を達成　C：若干目標には達せず　D：大幅に目標に達せず　E：検討中及び未実施

（１）母と子の健康づくりの推進

③食育の推進

	施策名	令和４年度	令和５年度	課題
1	「食」に関する学習機会の充実 健康課・教育指導課 産業課・子育て応援課	【目標】 ・妊婦・乳幼児向けの各種事業を通して「食」についての助言・指導を行う。 ・食育年間指導計画を基に望ましい食生活の確立に向けて計画的な学習を推進 ・農業体験の実施 【進捗状況】 ・小学５年生からの家庭科でよりよい食生活について学習している調理実習は、新型コロナウイルス感染防止対策が徹底されている場合のみ実施した。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染防止対策を徹底し、妊婦・乳幼児を対象とした事業を行い、助言・指導している。 ・瑞穂町の農業と地産地消に対する理解を深めていただくため、野菜農家の畑等を訪問し、農家の話を聞いたり、農業体験を行う「農ウォーク」を１１月に実施した。	【目標】 ・妊婦・乳幼児向けの各種事業を通して「食」についての助言・指導を行う。 ・食育年間指導計画を基に望ましい食生活の確立に向けて計画的な学習を推進 ・農業体験の実施 【進捗状況】	・事業の継続及び推進のため管理栄養士を中心とした専門職の連携を図っていくことが課題 ・継続していくことが一番の課題 ・ふるさと教育「みずほ学」との更に関連を図ることが課題 ・食における交流（会話）が新型コロナウイルス感染防止対策のため当面制限されることも課題 達成度 B
2	学校における食育の推進 教育指導課	【目標】 「食育年間指導計画」の確実な実施と充実 【進捗状況】 ・各学校で食に関する指導目標を達成するために計画的に食育を推進した。 ・食品ロス削減に関するリーフレットを各教室に掲示した。	【目標】 「食育年間指導計画」の確実な実施と充実 【進捗状況】	新学習指導要領の内容も踏まえた計画にすることが課題 達成度 B
	住民との協働			

【達成度】A：目標を達成　B：おおむね目標を達成　C：若干目標には達せず　D：大幅に目標に達せず　E：検討中及び未実施

（１）母と子の健康づくりの推進

③食育の推進

施策名		令和４年度	令和５年度	課題
3	「食」の情報提供の推進 健康課	【目標】 各種保健事業及び広報等の媒体を通じて「食」の情報提供を行う。 【進捗状況】 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染防止対策を徹底し、保健事業を実施しているが、離乳食講習会は、下半期、希望者の試食（大人のみ）を再開した。また、広報紙で「食」についてのコラムを掲載した。	【目標】 各種保健事業及び広報等の媒体を通じて「食」の情報提供を行う。 【進捗状況】	限られた予算・人員で、伝わりやすく、理解しやすい情報提供を継続するための工夫が必要 達成度 B
住民との協働		離乳食講習会への参加がしやすいよう、託児ボランティアを依頼（ただし、新型コロナウイルス感染症の流行が収束するまで託児は中止予定）		

【達成度】A：目標を達成　B：おおむね目標を達成　C：若干目標には達せず　D：大幅に目標に達せず　E：検討中及び未実施

（２）医療等の支援

①小児夜間診療体制の構築

施策名		令和４年度	令和５年度	課題	
1	小児科専門医の確保 健康課	【目標】 ・輪番制による夜間診療を継続実施 ・病状に合わせた適正受診の推進 【進捗状況】 ・輪番制による休日準夜診療体制を継続した。 ・公立福生病院が夜間小児救急医療体制（週2日）を整えている。	【目標】 ・休日準夜診療体制の確保 ・病状に合わせた適正受診の推進 【進捗状況】	・患者数の増加のため、夜間診療の負担大 ・病状に合わせた適正受診を推進するため、更なる普及啓発の必要あり	達成度 B
	住民との協働				

【達成度】A：目標を達成　B：おおむね目標を達成　C：若干目標には達せず　D：大幅に目標に達せず　E：検討中及び未実施

（２）医療等の支援

②乳幼児医療費助成の充実

施策名		令和４年度	令和５年度	課題	
1	乳幼児医療費助成の充実 子育て応援課	【目標】 医療証の適正交付 【進捗状況】 １０月に一括更新作業及び医療証の交付を行い、適正に処理した。	【目標】 医療証の適正交付 【進捗状況】	医療証の適正交付のための事務の効率化	達成度 B
住民との協働					

【達成度】A：目標を達成　B：おおむね目標を達成　C：若干目標には達せず　D：大幅に目標に達せず　E：検討中及び未実施